

平成24年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成24年1月30日

上場会社名 大和工業株式会社

上場取引所 東大

TEL 079-273-1061

URL http://www.yamatokogyo.co.jp コード番号 5444

代表者 (役職名)取締役社長 (氏名) 井上 浩行

問合せ先責任者(役職名)常務取締役

(氏名) 吉田 隆文

平成24年2月14日 四半期報告書提出予定日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	맹	営業利	J益	経常和	刂益	四半期紀	帕利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	116,744	15.7	3,560	103.2	10,221	39.9	6,506	33.9
23年3月期第3四半期	100,901	7.2	1,751	△84.5	7,308	△54.3	4,859	△43.5

24年3月期第3四半期 △1,982百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △6,631百万円 (—%) (注)包括利益

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
24年3月期第3四半期	95.66	_
23年3月期第3四半期	70.73	_

(2) 連結財政状能

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	225,649	180,716	76.3
23年3月期	230,388	185,104	76.6

(参考) 自己資本

24年3月期第3四半期 172,279百万円

23年3月期 176,563百万円

2. 配当の状況

2. 86 307 1000	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円 銭	
23年3月期	_	15.00	_	15.00	30.00	
24年3月期	_	15.00	_			
24年3月期(予想)				15.00	30.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

								(70-1)	
	売上	高	営業和	i 利益	経常和	i i i	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	11.4	5,000	114.6	13,000	27.2	8,000	21.1	117.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 24

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	70,040,000 株	23年3月期	70,040,000 株
24年3月期3Q	2,140,706 株	23年3月期	1,932,677 株
24年3月期3Q	68,020,797 株	23年3月期3Q	68,712,704 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. ≝	6四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報	3
(3)	連結業績予想に関する定性的情報	3
(4)	その他	4
2. サ	トマリー情報(その他)に関する事項	4
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四	3半期連結財務諸表	5
(1)	四半期連結貸借対照表	5
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
	四半期連結損益計算書	
	第3四半期連結累計期間	7
	四半期連結包括利益計算書	
	第3四半期連結累計期間	8
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4)	継続企業の前提に関する注記	10
(5)	セグメント情報等	10
(6)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営環境は、第2四半期連結累計期間以降も大きな変化はなく、各連結子会社、持分法適用関連会社それぞれの所在国において依然として鋼材需要の盛り上がりに欠ける状況が続いており、また主原料であるスクラップ価格も方向感のない値動きで推移いたしました。

日本におきましては、需要の低迷が続いておりますが、細やかな顧客対応により受注の確保に努めて おります。

連結子会社を有する韓国、タイ国および持分法適用関連会社を有する米国におきましては、いずれも2011年1月~9月の業績が当第3四半期連結累計期間に反映されます。韓国におきましては、営業損失を計上しておりますが、タイ国および持分法適用関連会社を有する米国におきましては、需要の強さは感じられないものの、一定の収益を確保しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は116,744百万円(前年同期比15.7%増)、営業利益は3,560百万円(前年同期比103.2%増)、経常利益は10,221百万円(前年同期比39.9%増)、四半期純利益は6,506百万円(前年同期比33.9%増)となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における海外子会社、関連会社の財務諸表から連結財務諸表の作成 にかかる期中平均の為替レートは次のとおりです。

(海外各社の当第3四半期累計期間は平成23年1月~9月)

80.20円/米ドル、2.63円/バーツ、13.66ウォン/円

また、前第3四半期連結累計期間における期中平均の為替レートは次のとおりです。

(海外各社の前第3四半期累計期間は平成22年1月~9月)

89.02円/米ドル、2.76円/バーツ、13.08ウォン/円

なお、当第3四半期連結累計期間の四半期包括利益につきましては、本資料8ページ、四半期連結包括利益計算書において記載のとおり、 \triangle 1,982百万円(うち親会社株主に係る四半期包括利益は \triangle 1,880百万円)となりました。その内訳は少数株主損益調整前四半期純利益7,228百万円、その他有価証券評価差額金 \triangle 488百万円、為替換算調整勘定 \triangle 8,723百万円(少数株主に係る金額含む)となっております。

なお、平成24年3月期の包括利益の為替換算調整勘定は、平成22年12月末と平成23年12月末の為替レートの差額が反映されますが、この期間においては円高に動いたことから、平成24年3月期における包括利益の為替換算調整勘定は約75億円の減少となる見込みです。

当社は保有する資産のうち、在外子会社等の占める割合が高く、今後とも引き続き海外事業の展開を 続ける方針です。そのため為替レートの変動が包括利益に与える影響は大きく、為替レートが円高に動 いた場合は包括利益のマイナス要因に、円安に動いた場合は包括利益のプラス要因となります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の変動

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、為替変動の影響で在外子会社の資産が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ4,738百万円減少の225,649百万円となりました。

負債につきましては、短期借入金は増加したものの、主に流動負債のその他に含まれている未払金の減少等により、前連結会計年度末に比べ350百万円減少の44,932百万円となりました。

また、純資産につきましては、四半期純利益の増加、配当金の支払による減少の他、その他の包括利益累計額が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ4,388百万円減少の180,716百万円となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間末における海外子会社、関連会社の財務諸表から連結財務諸表の作成にかかる為替レートは次のとおりです。

(海外各社の当第3四半期会計期間末は平成23年9月末)

76.63円/米ドル、2.46円/バーツ、15.39ウォン/円

また、前連結会計年度末における為替レートは次のとおりです。

(海外各社の前会計年度末は平成22年12月末)

81.44円/米ドル、2.70円/バーツ、13.98ウォン/円

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

主に税金等調整前四半期純利益と持分法適用関連会社からの現金分配により、営業活動による資金は 3,202百万円増加しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

主に有形固定資産の取得および関係会社株式の取得による支出により、投資活動による資金は9,953 百万円減少しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

主に短期借入金の増加により、財務活動による資金は1,885百万円増加しました。

以上に現金及び現金同等物に係る換算差額△3,088百万円を加味し、当第3四半期連結会計期間末の 現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べ7,954百万円減少の45,417百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、前回予想時点(平成23年10月28日公表)から大きな状況の変化はないため、前回公表どおり、売上高1,500億円、営業利益50億円、経常利益130億円、当期純利益80億円といたします。

なお、タイ国の洪水被害につきましては、平成23年10月28日公表時点で、当社連結子会社のサイアム・ヤマト・スチールカンパニーリミテッドの工場に直接的な被害はなく、需要の減少等間接的な影響の把握に努める旨をお知らせいたしましたが、その後、業績に与える大きな影響はないことを確認しております。

(4) その他

①中東事業の進捗状況について

当社は中東バーレーン国において、49%出資のユナイテッド・スチールカンパニー("スルブ") BSC(c)(略称「SULB」)を通じ、H形鋼を中心とする形鋼生産のため、直接還元製鉄、製鋼、圧延の一貫 工場の建設を進めております。本資料発表日時点で各種機械の据付工事を行っており、予定している平 成24年後半の操業開始に向けて、工事は順調に進捗しております。

なお、中東合弁会社名に含まれる、 "Sulb" はアラビア語で "鉄" の意味を持っており、これまで日本語表記で「サルブ」としておりましたが、この度より「スルブ」と変更いたします。

変更後の各中東合弁会社の日本語表記は下記のとおりとなります。

英語名	日本語表記
United Steel Company("Sulb")BSC(c)	ユナイテッド・スチールカンパニー(" <u>スルブ</u> ")BSC(c)
United Steel Company ("Sulb") Bahrain Venture Co. W. L. L.	コナイテッド・スチールカンパニー(" <u>スルブ</u> ") Bahrain Venture Co. W. L. L.
United Sulb Company("Saudi Sulb")LLC	ユナイテッド・ <u>スルブ</u> カンパニー("サウジ <u>スルブ</u> ") LLC

②事業等のリスクについて

当社はグローバルに事業を展開する電炉メーカーであり、大量の電力を使用する当社グループにとって、大幅な電力単価の引上げや電力使用制限があれば、当社の業績に悪影響を及ぼす可能性があります。したがって、当社の事業等のリスクに従来の「海外進出に潜在するリスク」「為替レートの変動」「製品販売価格とスクラップ価格の変動」に加え、新たに「電力リスク」を追加いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

一部の子会社を除き、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	71, 111	49, 611
受取手形及び売掛金	23, 684	27, 357
有価証券	0	800
商品及び製品	10, 502	12, 028
仕掛品	476	464
原材料及び貯蔵品	14, 241	15, 014
その他	1, 551	1, 489
貸倒引当金	△14	△16
流動資産合計	121, 553	106, 748
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15, 354	13, 870
機械装置及び運搬具(純額)	29, 873	25, 634
土地	13, 472	12, 703
建設仮勘定	349	1, 048
その他(純額)	256	211
有形固定資産合計	59, 306	53, 467
無形固定資産		
のれん	3, 057	2, 787
その他	382	325
無形固定資産合計	3, 439	3, 113
投資その他の資産		,
投資有価証券	21, 131	37, 767
出資金	22, 525	22, 125
その他	2, 555	2, 551
貸倒引当金	△124	△124
投資その他の資産合計	46, 088	62, 319
固定資産合計	108, 834	118, 900
資産合計	230, 388	225, 649

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12, 582	13, 613
短期借入金	796	5, 011
関係会社短期借入金	_	450
未払法人税等	546	406
賞与引当金	390	391
その他	8, 729	6, 346
流動負債合計	23, 045	26, 220
固定負債		
長期借入金	9, 274	7, 595
繰延税金負債	9, 244	7, 652
退職給付引当金	1, 929	1, 914
役員退職慰労引当金	1, 238	1, 185
その他	551	363
固定負債合計	22, 237	18, 711
負債合計	45, 283	44, 932
純資産の部		
株主資本		
資本金	7, 996	7, 996
利益剰余金	212, 125	216, 625
自己株式	△918	△1, 315
株主資本合計	219, 204	223, 307
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 917	1, 431
為替換算調整勘定	△44, 558	△52, 459
その他の包括利益累計額合計	$\triangle 42,640$	△51, 027
少数株主持分	8, 541	8, 437
純資産合計	185, 104	180, 716
負債純資産合計	230, 388	225, 649

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第3四半期連結累計期間)

四十<u>例</u>建相采用 刻间// (単位:百万円)

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	100, 901	116, 744
売上原価	91, 933	104, 971
売上総利益	8, 967	11,772
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	3, 280	3, 707
給料及び手当	931	954
賞与引当金繰入額	80	127
退職給付引当金繰入額	113	72
役員退職慰労引当金繰入額	83	95
その他	2, 726	3, 254
販売費及び一般管理費合計	7, 216	8, 212
営業利益	1,751	3, 560
営業外収益		
受取利息	268	254
受取配当金	192	212
持分法による投資利益	5, 572	6, 239
デリバティブ評価益	412	693
その他	918	330
営業外収益合計	7, 363	7, 730
営業外費用		
支払利息	602	530
為替差損	_	393
デリバティブ評価損	1, 168	105
その他	35	38
営業外費用合計	1, 806	1,068
経常利益	7, 308	10, 221
特別利益		
固定資産売却益	_	6
投資有価証券売却益	142	_
匿名組合清算益	102	<u> </u>
特別利益合計	244	6
特別損失		
固定資産売却損	_	1
固定資産除却損	39	11
投資有価証券評価損	99	365
貸倒引当金繰入額	63	45
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21	_
特別損失合計		424
税金等調整前四半期純利益	7, 329	9, 804
法人税、住民税及び事業税	2, 746	3, 219
法人税等調整額	△347	△644
法人税等合計	2, 399	2, 575
少数株主損益調整前四半期純利益	4, 930	7, 228
少数株主利益	70	722
四半期純利益	4, 859	6, 506
		,

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4, 930	7, 228
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△382	△488
為替換算調整勘定	△11, 179	△8, 723
その他の包括利益合計	△11,561	△9, 211
四半期包括利益	△6, 631	△1, 982
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6, 670	△1,880
少数株主に係る四半期包括利益	39	△102

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期純利益	7, 329	9, 804		
減価償却費	4, 246	3, 990		
受取利息及び受取配当金	△460	$\triangle 466$		
支払利息	602	530		
為替差損益(△は益)	△806	190		
持分法による投資損益(△は益)	$\triangle 5,572$	△6, 239		
投資有価証券売却損益(△は益)	$\triangle 142$	_		
投資有価証券評価損益(△は益)	99	365		
デリバティブ評価損益(△は益)	755	△587		
売上債権の増減額(△は増加)	△603	$\triangle 4,704$		
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5, 389	$\triangle 4, 160$		
仕入債務の増減額(△は減少)	$\triangle 439$	1, 947		
その他	369	273		
小計	△10	942		
利息及び配当金の受取額	4, 711	5, 704		
利息の支払額	△345	△398		
法人税等の支払額	$\triangle 2,873$	$\triangle 3,045$		
法人税等の還付額	1,837	_		
営業活動によるキャッシュ・フロー	3, 319	3, 202		
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出	$\triangle 2,875$	△6, 879		
定期預金の払戻による収入	2, 471	18, 785		
有形固定資産の取得による支出	△2, 866	△4, 021		
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 1$	$\triangle 1$		
投資有価証券の売却による収入	833	_		
関係会社株式の取得による支出	$\triangle 9,972$	△17, 833		
その他	△20	△3		
投資活動によるキャッシュ・フロー	\triangle 12, 430	△ 9, 953		
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額(△は減少)	350	4, 618		
長期借入金の返済による支出	△124	△387		
自己株式の取得による支出	$\triangle 592$	△397		
配当金の支払額	△2, 283	△1, 936		
少数株主への配当金の支払額	$\triangle 1$	$\triangle 1$		
その他	$\triangle 2$	△10		
財務活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 2,654$	1, 885		
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6, 957	△3, 088		
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△18, 722	△7, 954		
現金及び現金同等物の期首残高	90, 677	53, 372		
現金及び現金同等物の四半期末残高	71, 955	45, 417		

- (4)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (5) セグメント情報等(セグメント情報)
 - I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						- II		3m +6 4x	四半期 連結損益
	鉄鋼事業 (日本)	鉄鋼事業 (韓国)	鉄鋼事業 (タイ国)	軌道用品 事業	重工加工 品事業	計	その他 (注)1	合計	調整額 (注) 2	計算書計上額(注)3
売上高										
(1) 外部顧客へ の売上高	23, 708	35, 618	34, 145	3, 174	4, 041	100, 688	212	100, 901	_	100, 901
(2) セグメント 間の内部売上高 又は振替高	1,868	_	_	_	_	1, 868	_	1,868	△1,868	_
計	25, 576	35, 618	34, 145	3, 174	4, 041	102, 557	212	102, 769	△1,868	100, 901
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	344	173	1, 310	291	437	2, 557	△23	2, 534	△782	1, 751

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送、医療廃棄物処理、不動産事業等を含んでおります。
 - 2 セグメント利益又はセグメント損失 (△) の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用 △782百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 3 セグメント利益又はセグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント						7 ~ 11.		and the state	四半期 連結損益
	鉄鋼事業 (日本)	鉄鋼事業 (韓国)	鉄鋼事業 (タイ国)	軌道用品 事業	重工加工 品事業	計	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	計算書 計上額 (注)3
売上高										
(1) 外部顧客へ の売上高	28, 633	35, 405	45, 099	3, 189	4, 194	116, 522	221	116, 744	_	116, 744
(2) セグメント 間の内部売上高 又は振替高	2, 086	_		_	_	2, 086		2, 086	△2, 086	_
計	30, 719	35, 405	45, 099	3, 189	4, 194	118, 608	221	118, 830	△2, 086	116, 744
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	1, 241	△192	2, 688	255	307	4, 300	39	4, 340	△780	3, 560

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送、医療廃棄物処理、不動産事業等を含んでおります。
 - 2 セグメント利益又はセグメント損失 (△) の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用 △780百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。